

Q. 「壁の両側が建物の外です」というワーニングメッセージが出ます

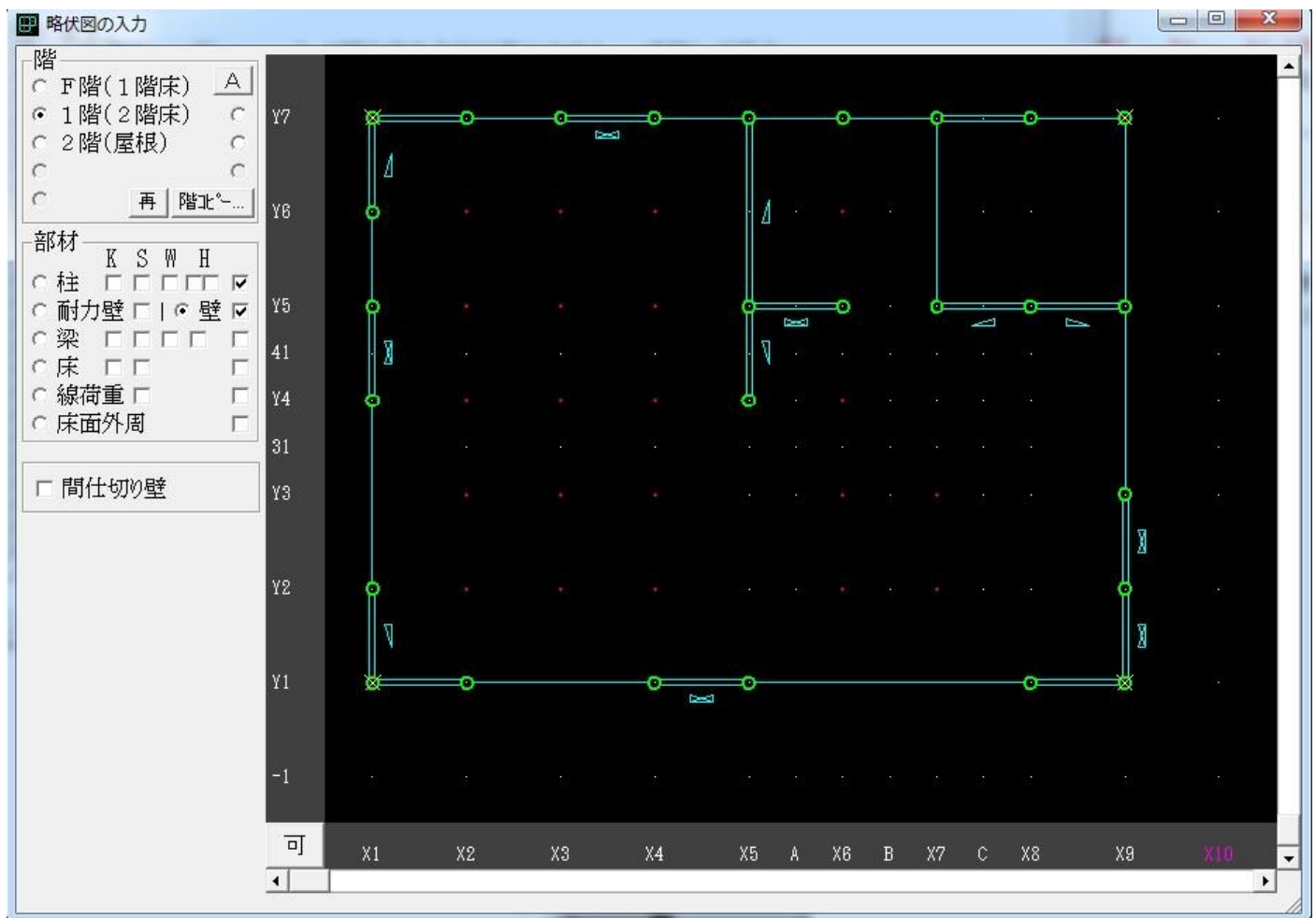
【質疑内容】

Warning! 1階 Y1 通り X4 - X5 の壁の両側が建物の外です。

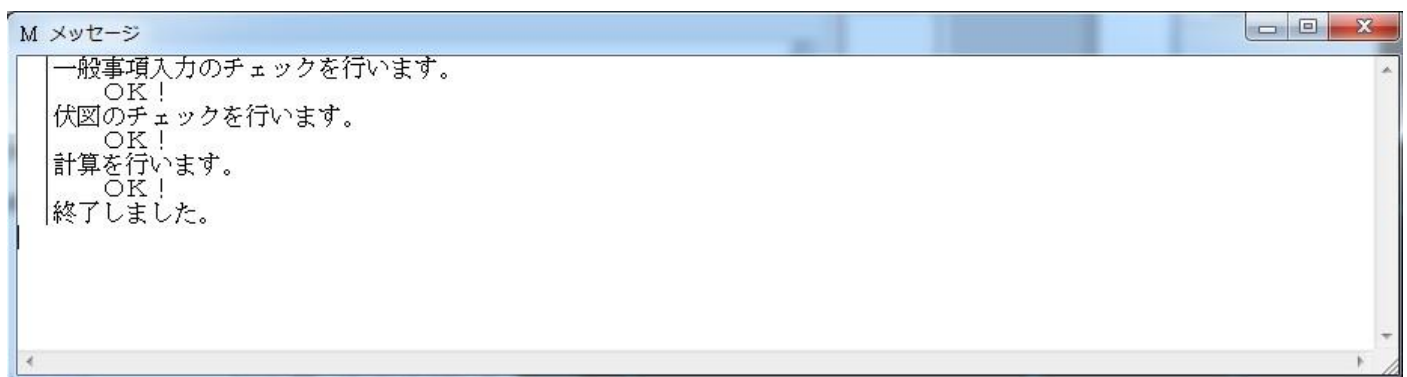
このようなメッセージがたくさん出てきます。修正の仕方を教えてください。

【 回答 】

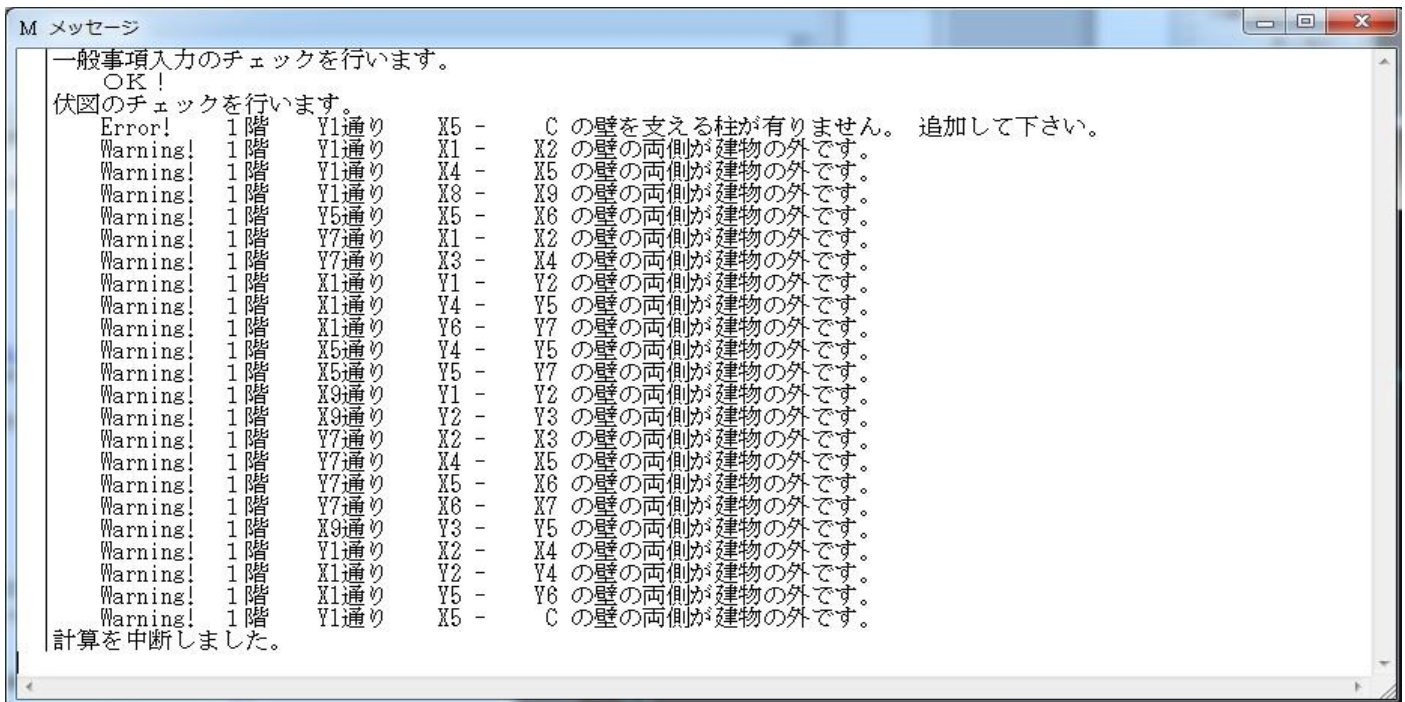
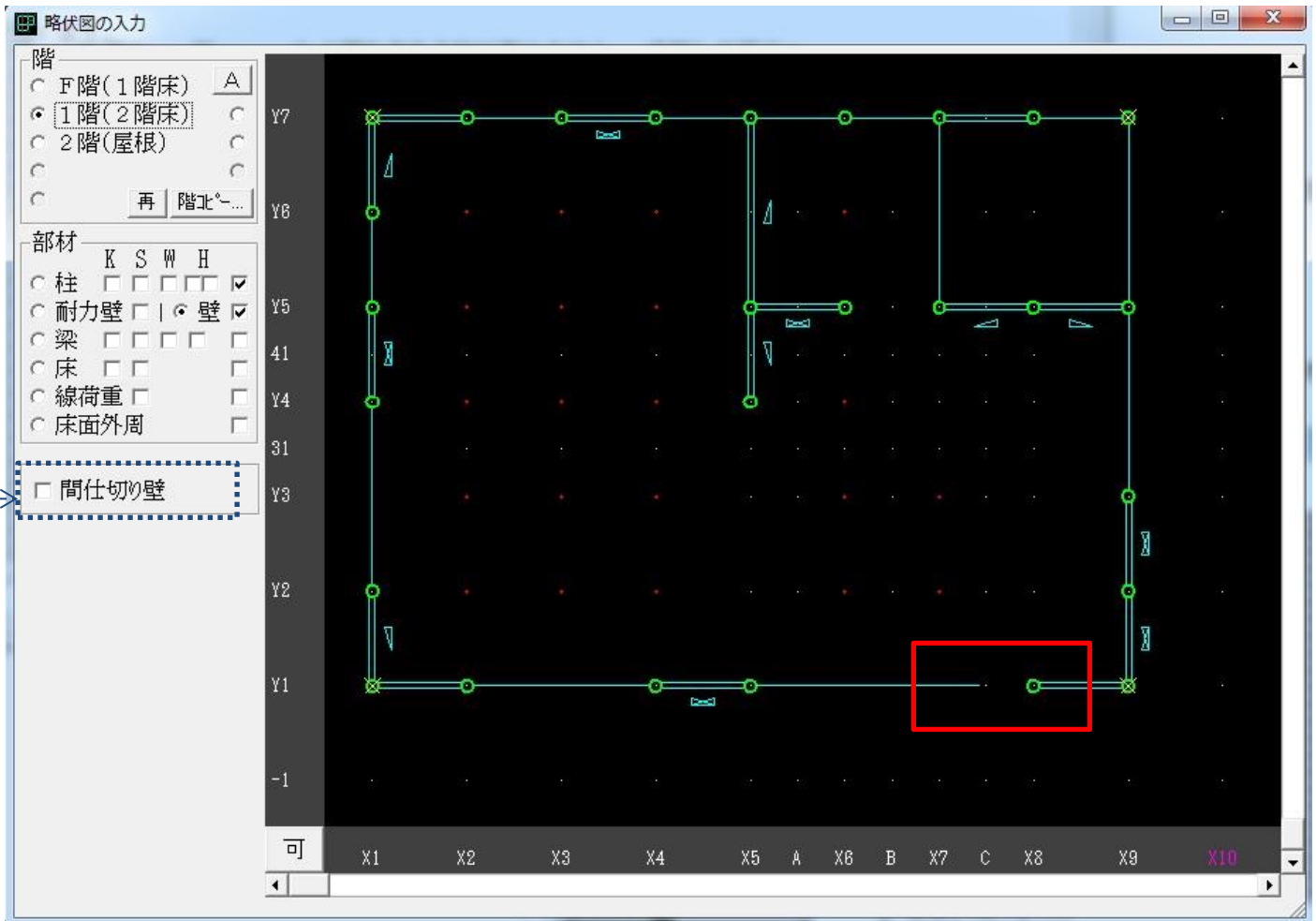
空間が壁で閉じられていないことによるワーニングメッセージです。



上の図は、空間が壁で閉じられている略伏図の例です（分かりやすいように柱と壁のみを表示しています）。この状態で計算を行うと、ワーニングメッセージは出ませんが、

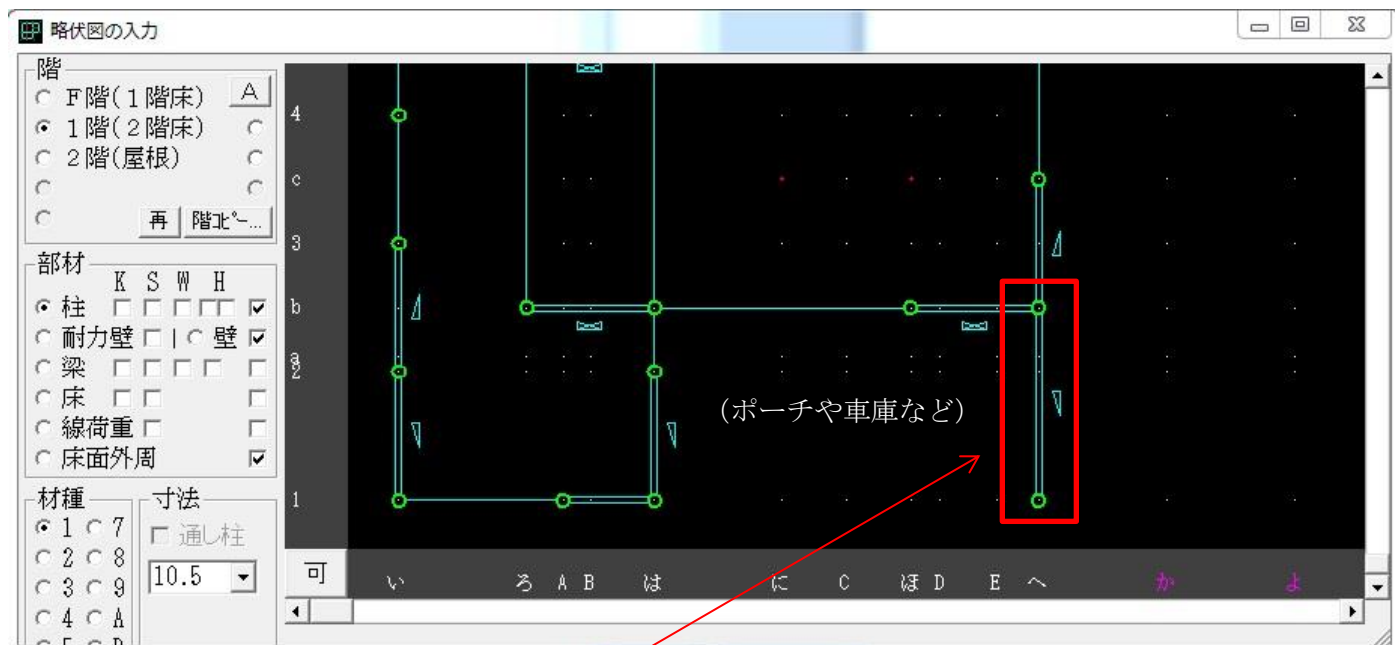


下図のように一部壁が配置されておらず、空間が閉じられていないと、ワーニングメッセージがたくさん出ます。



ですので、略伏図の入力では、ドアや窓といった開口部の部分にも壁部材を配置します。(ちなみに、端部に柱がない壁は【間仕切り壁】で入力します)。また、略伏図の画面表示を【固定表示】にして、狭いグリッドにも壁部材が隙間なくきちんと入力出来ているか確認することも大切です。

ただし、下の画面のように、平面計画にポーチや車庫があるなどして、実際に壁の両側が建物の外となるような場合は、ワーニングメッセージは無視して支障ありません。



(この例ですと、この壁の両側が外であるというワーニングメッセージが出ますが、無視して支障ありません。)